

(Ⅱ) 精神保健福祉相談事業

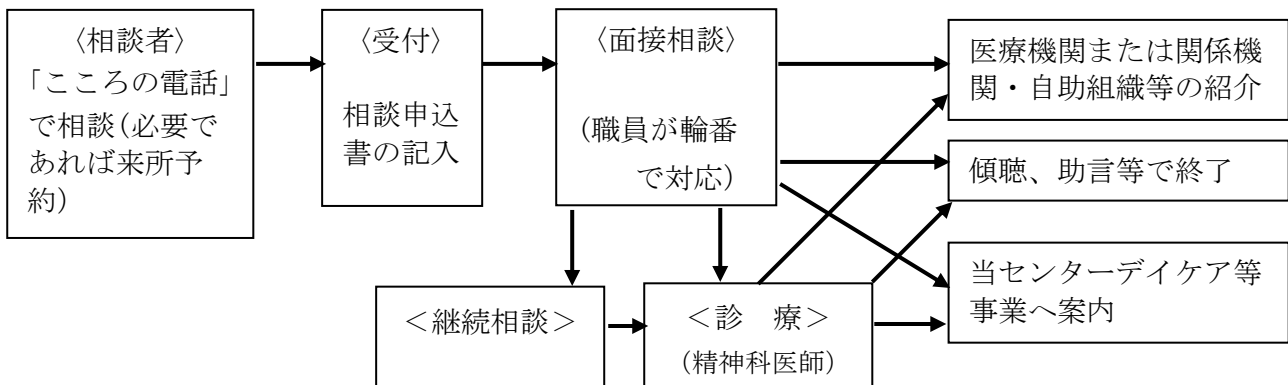
1 精神保健福祉相談業務概要

精神保健福祉センターでは精神保健福祉全般について、本人からの相談だけでなく家族、親戚、上司・同僚等関係者からの相談を受けている。心身の不調や病気治療、療養に関すること、依存に関すること、人間関係、仕事や学校に関すること、性格行動に関すること、その他ひきこもり、拒食・過食、自傷行為、過度のこだわり等による生きづらさなど様々な相談に応じている。また、医療機関や相談機関、福祉サービスなどの情報提供も行っている。相談は、職員(心理士、保健師、看護師、作業療法士等)が輪番で対応している。

2 来所相談

(1) 相談の流れ

直接来所を希望する人に対し面接相談を行うが、来所相談は予約制である。相談を希望する場合、まず「こころの電話:098-888-1450」に電話し、相談概要を伝え予約を取ることにしている。



(2) 来所相談日

月曜日～金曜日(祝日、年末年始、慰霊の日を除く。)

9時～11時、13時～16時まで。

(3) 相談対象者の概要

相談件数は延べ164件で、対象者の性別を見ると、男性97件(59.1%)、女性62件(37.8%)である。相談実件数は153件、93.3%は一回の相談で終了している。

	実件数			延件数
	新件数	初件数	小計	
合計	144	9	153	164
男	83	6	89	97
女	56	3	59	62
不明	5	0	5	5

* 新規件数:初めて当センターに来所した件数

* 初件数:以前来所相談したことのある者で、本年度初めて来所した件数

(4) 来所相談内容

来所の相談内容で最も多いのは、「依存の問題」59件で全体の36.0%を占め、次いで「病気等に関すること」が、54件で32.9%であった。

相 談 内 容	相 談 実 件 数			相 談 延 人 員				相 談 内 容 別 割 合 (%)
	新	初	実数	男	女	不明	計	
1 病気等に関すること	48	4	52	26	28		54	32.9
(1) 病気でないかと不安・疑問	12	1	13	3	10		13	
(2) 治療に関すること	17	1	18	7	11		18	
(3) 療養生活上のこと	14	2	16	13	5		18	
(4) 社会復帰に関すること	5		5	3	2		5	
(5) 精神病以外の病気に関すること			0				0	
2 性格行動上の問題	4		4	4	3		7	4.3
3 人間関係に関する問題	12	0	12	5	8		13	7.9
(1) 家族関係(夫婦・親子)	9		9	4	6		10	
(2) 職場関係	2		2		2		2	
(3) その他	1		1	1			1	
4 性に関すること			0				0	0.0
5 依存の問題	54	2	56	46	13	0	59	36.0
(1) 酒害	31	2	33	29	6		35	
(2) シンナー			0				0	
(3) 薬物	4		4	2	2		4	
(4) ギャンブル	16		16	13	4		17	
(5) その他	3		3	2	1		3	
6 教育しつけに関すること			0				0	0.0
7 思春期の心身の悩み	1		1	1			1	0.6
8 非行・反社会的行動に関すること	2		2	1	1		2	1.2
9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること	2	1	3	2	1		3	1.8
10 その他	21	2	23	12	8	5	25	15.2
合 計	144	9	153	97	62	5	164	

(5) 来所相談対象者の性別・年代別(延べ件数)

相談の対象者は50代が32件、19.5%で最も多く、次いで30代が27件で16.5%となっている。

項目 相談内容	性別				年代別									
	男	女	不明	計	～9代	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上	不明
1 病気等に関すること	26	28		54	0	6	8	14	8	11	3	2	0	2
(1) 病気でないかと不安・疑問	3	10		13		1	2	4	1	1	2	2		
(2) 治療に関すること	7	11		18		2	3	4	3	5				1
(3) 療養生活上のこと	13	5		18		1	2	5	4	5				1
(4) 社会復帰に関すること	3	2		5		2	1	1			1			
(5) 精神病以外の病気に関する こと				0										
2 性格行動上の問題	4	3		7			5	1		1				
3 人間関係に関すること	5	8		13	0	1	3	3	1	4	0	1	0	0
(1) 家族関係(夫婦・親子)	4	6		10		1	1	3		4		1		
(2) 職場関係		2		2			1		1					
(3) その他	1			1			1							
4 性に関すること				0										
5 依存の問題	46	13	0	59	0	5	7	8	15	11	9	0	1	3
(1) 酒害	29	6		35		1		5	12	7	8			2
(2) シンナー				0										
(3) 薬物	2	2		4		2	2							
(4) ギャンブル	13	4		17		1	5	3	2	4			1	1
(5) その他	2	1		3		1			1		1			
6 教育しつけに関すること				0										
7 思春期の心身の悩み	1			1		1								
8 非行・反社会的行動に関すること	1	1		2			1				1			
9 不登校・いじめ・その他不適応に 関すること	2	1		3		1			1	1				
10 その他	12	8	5	25		1	1	1		4				18
合 計	97	62	5	164	0	15	25	27	25	32	13	3	1	23
割合 (%)	59.1	37.8	3.0		0	9.1	15.2	16.5	15.2	19.5	7.9	1.8	0.6	14
再 掲	ひきこもり	2		3	5				1	1				3
	う つ	5	3		8			5	1	2				
	自 殺	1	1	1	3		1	1						1

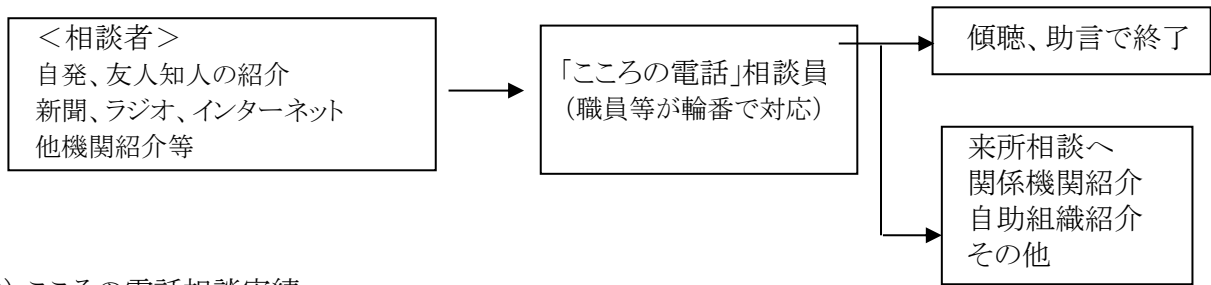
(6) 来所相談の処遇状況(延べ件数)

相談者の処遇は「指導助言」が94件57.3%、次いで「継続相談のすすめ」が22件13.4%となっている。

区分 相談内容	指導助言	他機関を紹介							自助グループ紹介	センターデイケア	センター診療	継続相談のすすめ	合計
		医療機関	保健所	社会復帰施設	児童福祉機関	教育関係機関	市町村	その他					
1 病気等に関すること	34	6	4	1	0	0	2	3	1	0	0	3	54
(1) 病気でないかと不安・疑問	9	2	1	1									13
(2) 治療に関すること	9	3	2					2	1			1	18
(3) 療養生活上のこと	13	1	1				1					2	18
(4) 社会復帰に関すること	3						1	1					5
(5) 精神病以外の病気に関する こと													0
2 性格行動上の問題	2	1						1				3	7
3 人間関係に関する問題	9	1	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	13
(1) 家族関係(夫婦・親子)	7	1					1		1				10
(2) 職場関係	1								1				2
(3) その他	1												1
4 性に関すること													0
5 依存の問題	22	3	1	0	0	0	1	1	6	10	0	15	59
(1) 酒害	16	3	1				1		5	6		3	35
(2) シンナー													0
(3) 薬物	1								1	1		1	4
(4) ギャンブル	4									3		10	17
(5) その他	1							1				1	3
6 教育しつけに関すること													0
7 思春期の心身の悩み	1												1
8 非行・反社会的行動に関すること	1		1									1	3
9 不登校・いじめ・その他不適応 に関すること	1							1					2
10 その他	24						1						25
合計	94	11	6	1	0	0	5	6	9	10	0	22	164
割合(%)	57.3	6.7	3.7	0.6	0.0	0.0	3.0	3.7	5.5	6.1	0.0	13.4	
再掲	ひきこもり	4										1	5
	うつ	3	3					1				1	8
	自殺	2						1					3

3 こころの電話相談(心の健康づくり相談事業)

(1) 相談の流れ



(2) こころの電話相談実績

ア 相談実績について

こころの電話相談事業は、専用電話回線を用い、月・水・木・金の9:00～11:30・13:00～16:30に精神保健福祉全般について相談を受けている。

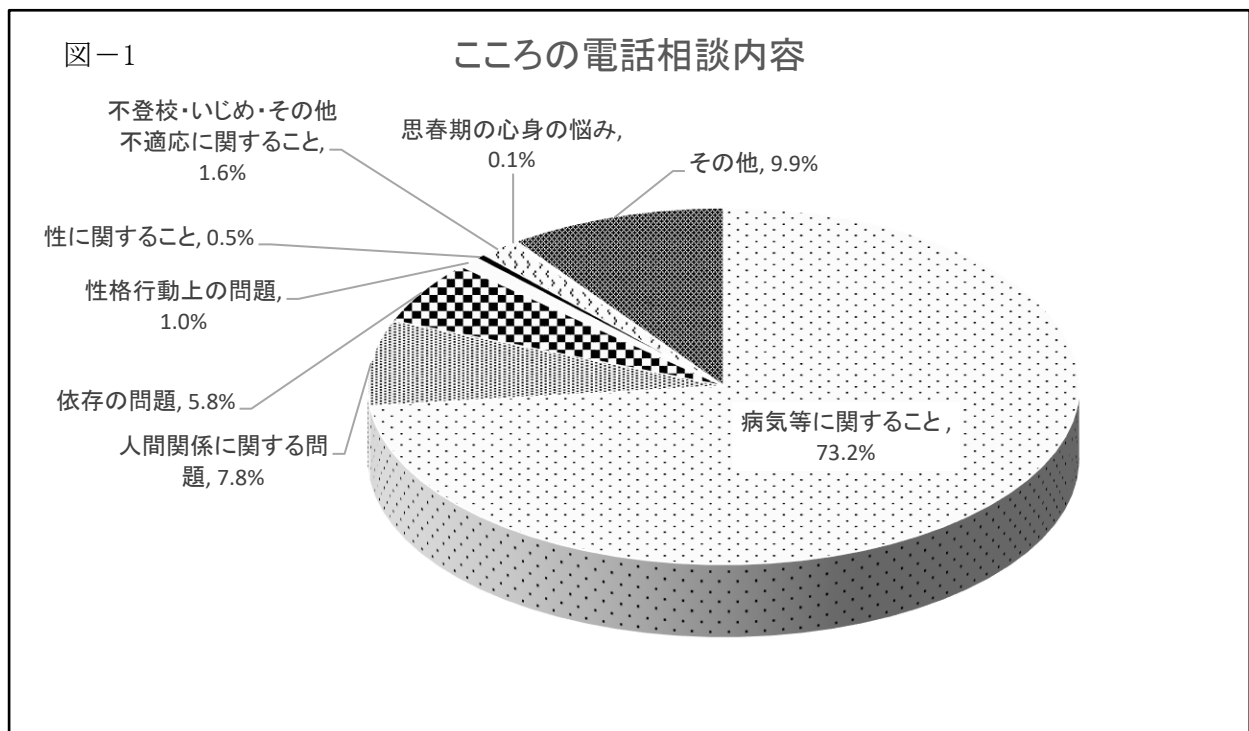
令和元年度のこころの電話相談の総件数は2,612件であった。相談開設日数193日で、1日の平均相談件数は、13.5件であった。

年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
総件数	1,630	1,644	1,951	2,145	2,612
開設日数	194	191	192	194	193

イ 相談者、相談内容について

相談内容は「病気等に関すること」が1,912件(73.2%)を占め、次に「人間関係に関する問題」203件(7.8%)、「依存の問題」151件(5.8%)となっている。その他の相談が259件と9.9%を占めており、相談内容が多種にわたっている。

処遇状況としては、指導助言が2,176件(83.3%)、他機関への紹介266件(10.2%)、当センターへの来所相談紹介105件(4.0%)となっている。



ウ 相談内容及び対象者・通話者(こころの電話相談)

区 分 相 談 内 容		対象者				通話者							
		男	女	不 明	合 計	本 人	家 族	近 親 者 親 戚 等	友 人 近 隣 等	教 育 関 係 者	関 係 機 関 者	そ の 他	合 計
1	病気等に関すること	1,352	545	15	1,912	1,723	141	3	15	3	26	1	1,912
	(1) 病気でないかと不安・疑問	40	66	2	108	43	49	2	5	2	7		108
	(2) 治療に関すること	61	72	6	139	73	50		4		11	1	139
	(3) 療養生活上のこと	1,229	387	5	1,621	1,569	38	1	6	1	6		1,621
	(4) 社会復帰に関すること	20	7	1	28	25	1				2		28
	(5) 精神病以外の病気に関すること	2	13	1	16	13	3						16
2	性格行動上の問題	14	12		26	14	11		1				26
3	人間関係に関する問題	69	133	1	203	181	17	1	3	0	0	1	203
	(1) 家族関係(夫婦・親子)	33	63	1	97	85	12						97
	(2) 職場関係	8	14	0	22	19	1	1				1	22
	(3) その他	28	56	0	84	77	4		3				84
4	性に関すること	9	2	1	12	9	1				2		12
5	依存の問題	114	28	9	151	45	59	8	4	5	28	2	151
	(1) 酒害	53	11	2	66	29	24	3	1	1	8		66
	(2) シンナー												0
	(3) 薬物	17	3	0	20	2	10	1	2		5		20
	(4) ギャンブル	31	7	1	39	14	14	3	1	1	6		39
	(5) その他	13	7	6	26		11	1		3	9	2	26
6	教育しつけに関すること	1	2		3	1	1	1					3
7	思春期の心身の悩み	1	1	1	3		2			1			3
8	非行・反社会的行動に関すること												0
9	不登校・いじめ・その他不適応に関すること	24	16	3	43	15	24				4		43
10	その他	118	110	31	259	152	35	2	3	3	46	18	259
	合 計	1,702	849	61	2,612	2,140	291	15	26	12	106	22	2,612
	割 合 (%)	65	33	2		82	11	1	1	1	4	1	
再 掲	ひきこもり	12	7	0	19	7	6	1			5		19
	う つ	44	56	1	101	78	17				5	1	101
	自 殺	26	32	0	58	48	8				2		58

エ 処遇状況(こころの電話相談)

区分 相談内容	指導 助 言	他機関を紹介							自 助 グ ル ー プ 紹 介	セ ン タ ー 来 所 相 談	セ ン タ ー 診 療	継 続 相 談 の す す め	途 中 で 切 れ る	合 計	
		医 療 機 関	保 健 所	社 会 復 帰 施 設	児 童 福 祉 機 関	教 育 関 係 機 関	市 町 村	そ の 他							
1 病気等に関すること	1,716	80	15	2	0	0	14	30	3	0	39	0	3	10	1,912
(1) 病気でないかと不安・疑問	40	32	9				2	10	1		13		1		108
(2) 治療に関すること	71	41	6				5	3			12			1	139
(3) 療養生活上のこと	1,572	7		1			5	10	2		14		2	8	1,621
(4) 社会復帰に関すること	19			1			1	6						1	28
(5) 精神病以外の病気に関すること	14						1	1							16
2 性格行動上の問題	17	2	1				1	2			2			1	26
3 人間関係に関する問題	165	6	2	0	0	0	6	15	0	0	7	0	0	2	203
(1) 家族関係(夫婦・親子)	72	5	2				3	10			4			1	97
(2) 職場関係	16	1						4			1				22
(3) その他	77						3	1			2			1	84
4 性に関すること	8	1						2						1	12
5 依存の問題	75	10	3	1	0	0	0	9	5	1	41	0	7	1	153
(1) 酒害	36	5						3		1	17		3	1	66
(2) シンナー															0
(3) 薬物	9	3						1			5		2		20
(4) ギャンブル	12	1	1	1				2	4		16		2		39
(5) その他	18	1	2					3	1		3				28
6 教育しつけに関すること	3														3
7 思春期の心身の悩み	2	1													3
8 非行・反社会的行動に関すること															0
9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること	28	4					1	4			6				43
10 その他	162	21				1	4	28	1	1	10		4	25	257
合 計	2,176	125	21	3	0	1	26	90	9	2	105	0	14	40	2,612
割 合 (%)	83.3	4.8	0.8	0.1	0.0	0.0	1.0	3.4	0.3	0.1	4.0	0.0	0.6	1.5	
再 掲	ひきこもり	14	2					3							19
	う つ	70	15				1	8			4		1	2	101
	自 殺	34	8	2				8	1		2		2	1	58

4 特定相談(再掲)

「精神保健福祉センターにおける特定相談指導実施要領」により、アルコール関連問題及び思春期精神保健に関する総合的な相談指導等の事業を図ることとされている

(1) 思春期相談（24歳未満に関する相談指導等）

令和元年度の相談は延べ116件（電話相談95件、来所相談21件）であった。相談対象者を性別に見ると男性69人（59.5%）、女性41人（35.3%）、不明6人（5.2%）である。相談内容で最も多いのは、「病気等に関すること」の相談41件で全相談件数の35.3%を占めている。

	電話相談				来所相談			
	男	女	不明	総数	男	女	不明	総数
1 病気等に関すること	15	16	2	33	6	2		8
2 性格行動上の問題	3	2		5		3		3
3 人間関係に関する問題	1	6		7	1	1		2
4 性に関すること	1			1				
5 依存の問題	16	1	1	18	5			5
6 教育しつけに関すること								
7 思春期の心身の悩み	1			1	1			1
8 非行・反社会的行動に関すること								
9 不登校・いじめ・その他不適応に関すること	11	5	1	17		1		1
10 その他	8	3	2	13		1		1
合計	56	33	6	95	13	8	0	21
(再掲) 発達障害の相談	19	20	2	41		2		2

(2) 依存に関する相談（うちアルコール関連問題に関する相談）

令和元年度の酒害に関する電話、来所相談の総数は101件あり、電話相談66件、来所相談35件であった。相談対象者を性別に見ると、男性82件（81.2%）、女性17件（16.8%）、不明2件（2.0%）となっている。

令和元年度 依存症関連相談件数

	電話相談				来所相談			
	男	女	不明	総数	男	女	不明	総数
1 酒害	53	11	2	66	29	6		35
2 シンナー								
3 薬物	17	3		20	2	2		4
4 ギャンブル	31	7	1	39	13	4		17
5 その他	13	7	6	26	2	1		3
合計	114	28	9	151	46	13	0	59

5 診療

当センターでは精神保健相談の一環として、必要に応じ診療を行っている。
令和元年度の診療状況は実人員9人、延べ17人であった。

(1) 年齢別年度推移(実人員)

年齢別	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
0～9					
10～19	2	4	1	2	2
20～29			2	2	3
30～39	1		1	2	2
40～49	3	1	1		
50～59	2	1		1	2
60～69					
70～					
計	8	6	5	7	9

(2) 内訳・月別診療延べ人数(実人員9人)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
ひきこもり		2	1	2	2		1	1	1		1		11
児童・思春期													0
複雑困難事例		1	1			1							3
依存症							1			1	1		3
計	0	3	2	2	2	1	2	1	1	1	2	0	17

6 ギャンブル障害(依存症)回復プログラム * 令和元年度新規事業

ギャンブルの問題を抱える当事者支援として、試行的に下記事業を行いました。

実施日時	第4火曜日 15時～16時半
実施回数	6回(令和元年9月～令和2年2月)
実施内容	認知行動療法(SAT-G)
参加延人数	19人(登録人数6人 平均人数3.2人)
職員	3人(公認心理士、作業療法士、他)